

## 第7回下丸子駅周辺地区のまちの将来を考える会（勉強会）議事概要

日 時：令和4年12月19日（月）18：00～20：00

場 所：大田区民プラザ 第1・2会議室

参加者：14名

### ■議事概要

#### （1）素案についての説明

- ・第6回下丸子駅周辺地区まちの将来を考える会（勉強会）や第9回下丸子駅周辺地区まちづくり研究会での意見を反映した「下丸子駅周辺地区まちづくり構想（素案）」を説明し、これまでの勉強会での意見が反映されているか、パブリックコメントに向けた最終確認を行った。
- ・「下丸子駅周辺地区まちづくり構想（素案）」を踏まえた取組の実施により、どのようなまちが形成されるのか、そのイメージを共有した。

#### （2）ワークショップ

- ・「まちづくり構想（素案）を考えよう！」をテーマに、3つのグループに分かれて以下の内容について意見交換を行い、各グループで出てきた意見を以下に整理した。

テーマ	まちづくり構想（素案）について考えよう②！
内容	視点1：まちづくり構想（素案）が実現された姿について ・具体的な場所の将来の姿を共有し、方向性として問題ないか意見交換 視点2：まちづくり構想（素案） ・前回勉強会等の意見が反映されているか、視点①の意見交換を踏まえ、まちづくり構想（素案）に反映すべきことはあるかについて意見交換

#### 【Aグループ】

##### 視点1：まちづくり構想（素案）が実現された姿について

（全体イメージについて）

- ・ガス橋通り、下丸子駅周辺のイメージが沸かない。イメージが沸くようなアウトプットの仕方が重要である。また、ガス橋通りは通行量も多く、アクセスルートについての関心は高い。

（下丸子の目的地について）

- ・にぎわい、ウォーカブルの推進には目的地が必要になる。
- ・商業的な賑わいがもっと強くなると良い。

##### 視点2：まちづくり構想（素案）

- ・人口減少とまちの作り方についてどう考えるか。
- ・便利なまちより不便でも生きがいのあるまちになると良い。
- ・ものを作る会社も大切にしたい。
- ・区画整理等の整備をどこまで考えるか。
- ・勉強会にもっと参加して欲しい。

## 【B グループ】

### 視点1：まちづくり構想（素案）が実現された姿について

（機能分担について）

- ・多摩川線の他駅との差別化・機能分担はあるのか。

（ものづくりについて）

- ・天祖神社のリノベーション。
- ・ものづくりの歴史を伝える拠点施設の整備が必要。

（空間イメージについて）

- ・案内サインや回遊路の設定により、まち全体でもものづくりの歴史を伝える。
- ・駅前の空間はスケールが大きいイメージ。

（ガス橋通りについて）

- ・ガス橋通りのイメージがさみしい。街なかを歩いて欲しい。

### 視点2：まちづくり構想（素案）

- ・新住民、チェーン店の流入により地域との繋がりが少なくなっているため、繰り返し対話することが大切。
- ・地域企業の協力を期待し次の世代につなげていく。
- ・防災拠点としての具体的な機能が見えづらい。
- ・イメージパースで下丸子らしさがどのように見せられるか期待している。

## 【C グループ】

### 視点1：まちづくり構想（素案）が実現された姿について

（立体交差化により新たに生まれる空間について）

- ・踏切が解消された場合、南北の動線を活かすような仕組みづくりが必要。
- ・インキュベーション施設のイメージが固い。
- ・「ものづくり」で作ったものを販売する。
- ・下丸子には、コワーキングやスモールビジネスを行っている人が多い。

（駅前空間について）

- ・駅前広場を子育ての人たちが話せる場所にして欲しい（カフェ、公園等）。
- ・駅前広場を企業等のイベント等に活用できる場所にして欲しい。

（商店街のポテンシャルについて）

- ・商店街は昔からのお店があるイメージだが、お洒落な新しい店もあり、ポテンシャルがある。

### 視点2：まちづくり構想（素案）

- ・防災拠点をどうするかが見えづらい。
- ・モビリティハブのイメージが付きにくい。
- ・寺社等自然や歴史をめぐるような情報が少ない。
- ・下丸子らしさが少し弱い。エリアプラットフォームにもものづくりを入れてはどうか。

#### (4) 講評

- ・具体的な話が出てきて、貴重な意見をたくさんいただいた。下丸子らしさについて言及が少ない等、見えてこない部分でもあったため、意見を踏まえて活かしていきたい。
- ・全体として共通に感じたことは、目指す姿のイメージが若干湧きにくい書き方になっていた。そのあたりの具体的なイメージが湧きやすい書き方にした方が良い。
- ・大田区はこのまちづくり構想を作って終わりではなく、次に精度の高いランドデザインを考えていく在り方のまとめを作成する必要がある。
- ・大きな構想を作成するのに具体的に考えることは重要で、具体的に考えてもらったものをベースに大まかにすることは重要。パブリックコメントに向けてできるだけ反映させていきたい。
- ・今後皆さんがどんな動きをして行ったらいいのか、構想を実現させるためにどういったことができるのか等についても意見をいただきたい。

#### ■勉強会の様子





